

「社内報アプリ」利用規約

この利用規約（以下、「本規約」）は、ウィズワークス株式会社（以下、「当社」）が提供する、「社内報アプリ」サービス（以下、「本サービス」）の利用条件を定めています。本サービスのご利用に当たっては、本規約の内容を必ずご確認くださいの上、本規約に同意いただく必要があります。

第 1 章 本規約について

第 1 条 定義

本規約上で使用する用語の定義は、次に掲げるとおりとします。

(1) 本サービス	当社が「社内報アプリ」という名称にて、「Web 社内報」あるいは「Web 社内報 + アプリの社内報」の運営環境を利用者に提供するサービス。 理由の如何を問わず、サービスの名称または内容が変更された場合は、当該変更後のサービスを含みます。
(2) 当社 Web サイト	トップレベルドメインが wis-works.jp、wis-works.com、shanaiho-navi.jp のいずれかである、当社が運営する Web サイト。 理由の如何を問わず、当社の Web サイトのドメインまたは内容が変更された場合は、当該変更後の Web サイトを含みます。
(3) 利用登録	本サービスの利用を希望する者（以下、申込者）が、本サービスの提供を受けるために、当社に対して利用契約を申し込む行為。
(4) 利用者	本規約に同意の上で本サービスの利用登録を行い、当社が利用を承諾し、本サービスの提供を受ける者。なお、法人名が登録された場合、原則としてこの規約に基づく一切の権利義務および法的地位は、その法人に帰属するものとします。 実際に当社に対して利用登録を行った者のほか、利用者が本サービスを利用してログイン ID とパスワードを発行した「閲覧ユーザー」「管理者」についても、本サービスの利用者を含む。
(5) コンテンツ	本サービス上で利用者が作成・保管する、文字、音声、静止画、動画、ソフトウェアプログラム、コード等の総称（投稿情報を含む）。
(6) 閲覧ユーザー	利用者が、本サービスを提供する先として、本サービスへのユーザー登録を完了し、本サービス上のコンテンツ閲覧を正式に許諾した者。ログイン ID により識別される。
(7) 管理者	利用者が、本サービスのコンテンツ登録を行うために、本サービスへの管理者登録を完了し、本サービス上のコンテンツ登録を正式に許諾した者。管理者用のログイン ID により識別される。
(8) ログイン ID	本サービスへのアクセス認証のために使用される、閲覧ユーザーおよび管理者個々に固有で持つ識別子。
(9) パスワード	ログイン ID に対応して、閲覧ユーザーおよび管理者個々に設定した、本サービスへのアクセス認証のために使用される文字列。
(10) 個人情報	住所、氏名、職業、電話番号等、個人を特定することのできる情報の総称。
(11) 登録情報	申込者が、利用登録の際に、当社に提供する情報の総称で、個人情報も含む。
(12) 対象設備	本サービスで利用するサーバー機器や各種ネットワーク設備等の総称。
(13) 委託先	当社が適切な秘密保持契約を締結した、本サービス運用に不可欠な業務に従事する第三者。
(14) 関連事業者	電気通信サービスや電力を提供する事業者等、本サービス提供に関連する事業者。
(15) 反社会的勢力	暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力集団等に該当する、またはこれに準じる者や団体。

第 2 条 本規約の適用

- 本規約は、本サービスの利用に関する当社と利用者間の権利・義務関係を定めることを目的とし、利用者との間の本サービスの利用に関する一切の関係に適用されます。
- 本規約は、本サービスの利用者が本規約の内容に同意したとき、または本サービスの利用を開始したときの、いずれか早い時点で効力を発し、本サービスをご利用される場合は、本規約に同意したものとみなされます。
- 当社は、相当の事由があると判断した場合には、利用者に対する事前の予告なしに、本規約の内容を変更できるものとします。
- 当社が本規約を変更する際は、速やかに当社 Web サイトにて変更内容を通知するものとし、通知にて規定した期日より、変更後の本規約が適用されるものとします。通知にて規定した期日以降に、利用者が本サービスを利用した場合は、変更後の本規約に同意したものとみなされます。

5. 本規約の一部の規定が、法令に基づき無効と判断された場合でも、当該規定の無効部分以外の部分および本規約のその他の部分の有効性には影響を及ぼさないものとします。本規約の一部が、特定の利用者との間で無効とされた場合でも、本規約の他の利用者に対する有効性には影響を及ぼさないものとします。
6. 本利用規約に示される権利を行使または実施しない場合でも、当社が当該権利を放棄するものではありません。

第2章 本サービスの利用開始

第3条 利用登録（本サービスの申込）

1. 本サービスの利用には、利用登録が必要です。申込者は、本規約の遵守に同意の上、当社の定める登録情報の提供を含む、利用登録手続きを行っていただきます。
2. 当社は、利用登録の事前・事後を問わず、申込者または利用者の登録情報を確認し、以下の項目に該当する場合には、当社の判断により利用登録を拒否または解除することができるものと、またその理由について一切の開示義務を負いません。
 - (1) 登録情報に故意による虚偽の記載があった場合
 - (2) 本規約に過去に反したことがある、または反することが明らかに予想される場合
 - (3) 利用者が反社会的勢力に該当する、または何らかの交流もしくは関与を行っている当社が判断した場合
 - (4) その他、本サービスの提供に支障が生じるおそれがあると当社が判断した場合

第3章 利用者の義務

第4条 ログインIDおよびパスワードの管理

1. 利用者は、本サービスによって登録した閲覧ユーザーおよび管理者のログインIDやパスワードについて、利用者の責任に基づく適切な監督の下で、閲覧ユーザーおよび管理者に対して、善良な注意をもって適切に管理・保管させるものとし、これらを第三者に利用させること、または貸与・譲渡・名義変更・売買等は、行わせてはならないものとします。
2. ログインIDとパスワードが、正規の閲覧ユーザーや管理者ではない者によって正しく入力された場合、その者は正規の閲覧ユーザーや管理者とみなされます。そのログインIDとパスワードを用いた行為とその結果に関して、当社は一切の責任を負わないものとします。
3. 第1項に定めるログインIDとパスワードの適切な管理を怠ったために、当社に損害が生じた場合、利用者はこれを賠償する責任を負います。

第5条 権利の譲渡の禁止等

利用者は、本規約に基づき本サービスの提供を当社に求める一切の権利を、第三者に貸与・譲渡・名義変更・売買等を行うことはできません。利用者は、対象設備（サーバー領域等）を有償または無償で第三者に利用させることはできません。

第6条 登録情報変更の届け出

1. 当社は、本サービス提供上の必要に応じて、利用者の登録した連絡先に対して、電話、電子メール、郵送、ファクス等により、連絡または問い合わせを行う場合があります。利用者は、登録した連絡先その他、本サービスの申込時に利用者が当社に提供した登録情報について、何らかの変更が生じた場合には、変更の内容を遅滞なく当社に届け出るものとします。
2. 当社は、前項の届け出が当社に到着し確認するまでは、登録情報に変更はないものとして本サービスの提供を行います。
3. 利用者が、本条に基づく変更の届け出を行わなかったことによる一切の不利益（例えば、当社からの請求書の不達に起因する支払いの遅滞等の事由による本サービスの利用の一時停止に伴って生じた損害等）について、当社は一切の責任を負いません。

第7条 権利の帰属

1. 本サービスに関する知的財産権は、全て当社または当社にライセンスを許諾している者に帰属しており、利用者に対する本規約に基づく本サービスの利用許諾は、本サービスに関する当社または当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。
2. 利用者が本サービスを利用して作成したコンテンツの知的財産権は、利用者に帰属するものとします。
3. 利用者は、本サービスを利用して作成したコンテンツについて、自らが適法な権利を有していること、および制作物が、第三者の権利を侵害していないことについて、当社に対し保証するものとします。
4. 利用者は、本サービスを利用して作成したコンテンツに関して、第三者の権利侵害等の問題が発生した場合、自らの責任と負担において当該の問題解決に当たるものとします。

第4章 禁止事項

利用者は、本サービスの利用に当たり、本章で定める行為、または本章で定める行為に該当すると当社が判断する行為を行ってはなりません。利用者が本章で掲げた禁止事項その他本規約に違反することにより、第三者が当社に対して何らかの請求・抗議等を行った場合、利用者はかかる請求・抗議等を自らの責任において解決するものとし、万一かかる請求・抗議等に基づき当社に損害を与えた場合には、利用者は当社に対してそのすべての損害および支出等を賠償しなければなりません。

第8条 権利侵害に関する禁止事項

1. 当社または第三者の著作権や商標権その他の知的財産権、肖像権、プライバシー権、パブリシティ権等の正当な権利を侵害する行為。
2. 他者を不当に差別もしくは誹謗中傷し、他者の名誉もしくは信用を毀損する行為。
3. 社会通念上、他者に嫌悪感を抱かせる行為。
4. 他者になりすまして本サービスを利用する行為。

第9条 本サービス上の利用者のコンテンツ掲載に関する禁止事項

1. 法令に違反する内容、犯罪行為に関連する内容、公序良俗に反する内容の掲載。
2. 反社会的勢力への利益供与につながる内容の掲載。
3. コンピュータウイルス等の有害なプログラム等の掲載。

第10条 本サービス運営の妨げに関する禁止事項

1. 対象設備、関連事業者の設備等に悪影響を与える一切のプログラムの使用。
2. 対象設備、関連事業者の設備等への不正アクセス。また、それら設備上に保存されたデータを不正に書き換えたり消去したりすること。
3. 対象設備、関連事業者の設備等に過度な負荷をかける行為。
4. 本サービスを通じての嫌がらせ、スパム送信行為等、第三者に迷惑をかける恐れがあると当社が判断する行為。
5. 本サービスの利用権利やログイン ID・パスワードを適切に管理することなく第三者に対して公開し利用させること、または再販売すること。
6. 登録企業以外の複数の企業をまたいでの本サービスの利用（グループ企業、関連会社を除く）。
7. 本サービスの安定的運営に必要なと判断に基づく、当社からの指示に従わないこと。
8. これまでの各項のほか、当社が不相当と判断する行為。

第5章 料金

第11条 料金の支払い

1. 利用者は、本サービスの利用の対価として、当社が定める以下の料金を、当社が指定する方法により、指定された期日までに支払わなければなりません。
 - (1) 初期費用
 - (2) 月額費用
 - (3) 各種オプション費用（オプションを申し込んだ場合のみ）
2. 利用者が利用料金の支払いを遅滞した場合、利用者は、年 14.6%の割合による遅滞損害金を当社に支払うものとします。
3. 銀行振込手数料等、料金の支払いに付随して生じるその他の費用については、利用者がこれを負担するものとします。

第12条 料金の改定

1. 当社は、本サービスの提供後、追加開発によるプログラム改定その他の事由により、料金の改定を行う場合があります。原則として、利用契約の有効期間中は、利用者に対して改定後の料金を適用しません。ただし、利用者が改定後の新プログラムの機能の利用の早期開始を希望する場合その他、改定後の料金適用の必要があると当社が認めた場合は、この限りではありません。
2. 料金の改定を行う場合は、事前に当社 Web サイト上で告知するほか、電子メールおよび電話、郵送等により利用者へ通知を行います。当社が利用者への通知にて改定後の料金適用開始月と定めた日より、改定後の料金にて決済を行うものとします。
3. 利用者は、前項に定める料金変更の告知あるいは通知があった後、当該通知の中で示す一定期間内に限り、当社に対して不服を申し立てることができるものとします。当該不服申し立てに対し、当社は誠実に対処するものとします。

4. 当社は、前項に定める対処の結果として、利用者に対する本サービスの提供を停止することができるものとします。

第 6 章 本サービス提供の一時停止や終了

第 13 条 本サービスの一時停止

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合、本サービスの一部または全部の提供を一時的に停止することができます。
 - (1) 本サービスに関するコンピューター・システムの点検、保守作業を緊急に行う場合
 - (2) 対象設備、関連事業者の設備等が、事故等不測の事態により停止した場合
 - (3) 地震・落雷・火災・停電その他の当社の責に帰せざる事由により、本サービスに障害等が発生した場合
 - (4) その他、当社が本サービスの一時停止が必要と判断した場合
2. 当社は、前項に挙げた問題に起因して本サービスの一部または全部の提供を一時的に停止する場合、一時的停止の事前・事後を問わず、可及的速やかに利用者に対して通知するよう努めるとともに、本サービスが可及的速やかに復旧するよう努めます。
3. 当社は、本条に基づき当社が行った措置により、利用者が生じた損害について、一切の責任を負いません。

第 14 条 利用制限

1. 当社は、利用者が以下のいずれかに該当する場合には、事前に利用者の承諾を得ることなく、当該利用者の本サービスの利用を一時的に制限できるものとします。
 - (1) 利用者あるいは第三者が不正アクセスにより利用者になりすまして行った行為が第 4 章で定める禁止事項に該当する場合
 - (2) 利用者に対し、電話や電子メール、郵便等通常の手段によって連絡が取れない場合
 - (3) 契約更新のためのサービス利用費用が指定の期日までに支払われなかった場合
 - (4) その他、当社が緊急性が高いと判断した場合
2. 利用者あるいは第三者が不正アクセスにより利用者になりすまして行った行為が原因で、本サービスの対象設備または関連事業者の設備が高負荷状態に陥り、そのために本サービスが一時停止に至った場合、利用者は直ちに以下の対策のいずれかを講じなければなりません。
 - (1) 本サービスの利用継続を希望する場合、高負荷に陥った原因を取り除く。その際、当社に作業が発生した場合には、その費用は利用者が負担する。
 - (2) 利用契約を解約する。この場合、第 15 条を準用する。
 - (3) 利用者が対象設備に対し、継続的に高負荷をかけている（例：本サービスを利用する他の利用者と比べて著しく負荷が高い等）と当社に判断され、その旨の通知を受けた場合、当社の指示に従って、前項と同様の対応をしなければなりません。
3. 当社は、本条に基づき当社が行った措置により、利用者が生じた損害について、一切の責任を負いません。

第 15 条 利用者による解約

1. 利用者は、当社が定める手段で当社に通知することで、本サービスを終了し、自己の利用登録を抹消すること（以下、「解約」）ができます。
2. 解約に当たり、当社に対して負っている債務がある場合、利用者はその債務の全てについて、支払いを行わなければなりません。
3. 解約後の利用者の登録情報、利用者が本サービスで作成したコンテンツの取り扱いについては、第 17 条の規定に従うものとします。

第 16 条 当社による本サービスの変更および廃止

1. 当社は、業務上の都合により、本サービスの一部または全部について、その提供を終了することがあります。この場合、当社は、3カ月前までにその旨を利用者に通知することとします。
2. 当社は、本サービスの提供を終了する場合、すでに受領している料金のうち、サービス提供終了日から有効期間満了日までの残月分を、利用者へ返金しますが、利用者が次項に該当する場合に限って、返金を行わないものとします。
3. 当社は、利用者が以下の各項に該当する場合、直ちに本サービスの提供を停止し、利用者から受領した料金を返金することなく、利用契約の一部または全部を解約することができます。
 - (1) 料金の支払いを怠り、または怠るおそれがあると当社が判断した場合
 - (2) 破産その他の倒産手続き等の宣告を受け、または利用者自らこれらを申し立てた場合
 - (3) 第 4 章に定める禁止事項その他、本規約に定める義務のいずれかに違反した場合

4. 当社は、本条に基づき当社が行った措置により、利用者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第7章 保管情報の管理および使用

第17条 コンテンツの取り扱い

1. 利用者はコンテンツに対して全ての責任を負うものとします。
2. 当社は、利用者からの直接の要請または事前の許諾がない限り、利用者のコンテンツを閲覧・改変・削除等行いません。ただし、当社に適用される諸法令や条例に基づきコンテンツの開示を請求された場合には、コンテンツの開示に応じることがあります。
3. 前項に関わらず、システムの障害の解消やセキュリティの確保等、本サービスの安定的運営に必要なと当社が判断した場合、当社または委託先は、本サービスの安定的運営を妨げると判断される当該コンテンツを閲覧・改変・削除等することができ、利用者はこれにあらかじめ同意するものとします。
4. 当社は、本規約に別途定められた場合を除いて、利用者のコンテンツを第三者に一切開示せず、本サービスの遂行以外のいかなる目的にも使用しません。
5. 利用者のコンテンツの紛失、破壊、改ざんまたは漏洩等が発生した場合、当社は理由の如何を問わず、これを復元する義務を負わず、コンテンツの紛失、破壊、改ざんまたは漏洩等によって利用者または第三者に生じた損害について、一切の責任を負いません。
6. 当社は、本サービスの対象設備への不当なアクセスまたはコンテンツの紛失、破壊、改ざんまたは漏洩等の原因となる既知の欠陥に対して、合理的に実施可能な限度において対策を講じるものとします。
7. 利用者が本サービスを解約した後の、利用者のコンテンツについては、解約処理後原則として 30 日間保持するものとし、それを経過した場合削除します。
8. 本サービスの解約後、コンテンツの移管や継承を希望する場合、利用者は、当社が定める手続きにて申し込み、所定の作業手数料を支払うことにより、解約時のコンテンツ全体のバックアップを、電子データとして受領することができます。ただし、本提供データには、コンテンツ更新等を可能とする本サービスのプログラム部分は一切含まず、あくまで静的な Web コンテンツデータとします。また、当社は本提供データについて、その完全性、正確性、適用性、有用性、利用可能性、安全性、確実性等に関し、いかなる保証も行いません。

第18条 登録情報の取り扱い

1. 当社は、別途規定するプライバシーポリシーに従って登録情報を取り扱うものとし、利用者は、これに同意するものとします。
2. 当社は、利用者の登録情報を、本サービスの提供のために知る必要のある当社従業員および委託先以外には開示しません。ただし、当社に適用される諸法令や条例に基づきコンテンツの開示を請求された場合には、登録情報の開示に応じることがあります。
3. 当社は、本サービスの提供に必要な範囲を超えて、利用者の事前の承諾なしに、個人情報の収集・複写・利用・加工等を行うことはありません。
4. 当社は、サポートの一環として、本サービスに関わる有用情報、手続き方法の変更、新サービスの紹介その他、利用者にとって有益と判断した情報を、電子メールおよび電話、郵送等により、利用者へ送付できるものとします。ただし、利用者は当社が定める方法で申し出ることにより、電子メールおよび郵送での送付を停止することができます。

第19条 機密の保持

1. 本サービスを提供・利用中か解約後かを問わず、当社および利用者の双方は、あらかじめ書面による承諾を得ない限り、本サービスの提供・利用を通じて相手方から提供を受けた業務上の機密情報を、第三者に開示または漏洩してはなりません。ただし、次の各項のいずれかに該当する場合は、この限りではありません。
 - (1) 情報の知得の際に、情報受領者がすでに保有していた、または公知であった情報
 - (2) 情報の知得後、情報受領者の責によらず、公知となった情報
 - (3) 機密保持義務を負うことなく、情報受領者がすでに保有していた情報
 - (4) 知得した情報を参照することなく、情報受領者が自ら独自に開発した情報
 - (5) 情報の知得後、機密保持義務を負うことなく、適法に入手した情報
2. 当社および利用者の双方は、相手方から提供を受けた機密情報を、本規約に定める目的の範囲内でのみ使用するものとします。

第8章 免責

第20条 免責事項

1. 当社は本サービスの提供に際し、次の各項について理由の如何を問わず、データの復元、損害賠償その他の一切の責任を負いません。

- (1) 本サービス提供中に対象設備の障害や、不正なアクセス等の外的要因で生じた、コンテンツをはじめとしたデータの紛失、破損、改ざん、漏洩等による損害。
 - (2) 当社の判断による本サービス内容の一部または全部変更、中断、廃止により発生した障害。
 - (3) 当社の判断による利用者登録の解除により生じた損害。
 - (4) 本サービスに発生した不具合、エラー、障害等により本サービスが利用できないことによって生じた損害。
 - (5) 対象設備の障害による対象設備等の停止、メンテナンス、セキュリティチェック作業等により生じた損害。
 - (6) 本サービス提供のために利用する関連事業者の設備の障害等により生じた損害。
 - (7) 本サービスの他の利用者の行為によって生じた損害。
 - (8) 当社以外の第三者による不正な行為により生じた損害。
 - (9) ここまでの各項のほか、本サービスの利用中に生じた損害。
1. 本サービスは、当社がその時点で提供可能なものとします。当社は提供するサービスについて、その完全性、正確性、適用性、有用性、利用可能性、安全性、確実性等に関し、いかなる保証も行いません。利用者はこれを理解し、さまざまな要因により、本サービスが相当の期間にわたり利用できない場合があることを了承するものとします。
 2. 本サービスの利用を通じて、利用者と第三者との間で紛争が生じた場合、利用者は自己の責任と負担においてこれを解決しなければなりません。
 3. 当社は利用者に対して、適宜情報提供やアドバイスを行うことがありますが、その結果について責任を負いません。

第9章 紛争の解決等

第21条 準拠法

本規約の準拠法は日本法とします。

第22条 管轄裁判所

本規約に関して訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第23条 紛争解決のための努力

本サービスに関して紛争が生じた場合、各当事者は、相互の協力の精神に基づき誠実に解決するため努力するものとします。

第24条 完全合意

本規約は、利用登録以前の書面または口頭による、利用者と当社との間の一切の通知、連絡、合意等に優先し、本規約と異なる条件または規定に拘束されません。

附則

本規約は2018年11月1日より施行します。